



SMA Solar Technology AG プレスリリース

SMA Solar Technology AG、受注は非常に好調な中、引き続き世界的な半導体等の電子チップ不足が販売実績に影響

2022年第1四半期の概要:

- 売上高は2億2,100万ユーロ (日本円で約298億円*)2021年第1四半期: 2億4,000万ユーロ)
- パワーコンディショナ出荷販売実績2.8GW (出力ベース。2021年第1四半期: 3.4GW)
- EBITDA (税引前利益に、特別損益、支払利息、および減価償却費を加算した値) は1,500万ユーロ (2021年第1四半期: 2,000万ユーロ)
- 自己資本比率は39%と高い割合を維持 (2021年12月31日: 39%)
- 取締役会は、2022年度の売上・利益方針を固める *1 EUR = 135.09 JPY で換算(2022年5月17日時点)

2022年5月11日 - 2022年第1四半期、SMA Solar Technology AG (SMA/FWB:S92) の売上高は2億2,060万ユーロとなりました (2021年第1四半期: 2億4,040万ユーロ)。売上が前年同期比で減少しましたが、これは引き続き電子チップの供給が逼迫していることに起因します。また、2022年第1四半期の受注は記録的好調を見せ、2022年3月31日現在の受注残は10億4,740万ユーロとなりました (2021年3月31日: 8億3,570万ユーロ)。うち半分以上の5億7,210万ユーロは、製品事業によるものです (2021年3月31日: 3億5,450万ユーロ)。

純利益は300万ユーロ (2021年第1四半期: 800万ユーロ)、1株当たりの利益は0.09ユーロに減少しました (2021年第1四半期: 0.23ユーロ)。ネットキャッシュは1億9,990万ユーロと、前年末の水準を下回りました (2021年12月31日: 2億2,170万ユーロ)。自己資本比率は39.1%と堅調に推移しました (2021年12月31日: 39.0%)。さらに、SMAはドイツ国内の銀行に1億ユーロの融資枠があります。

SMA Solar Technology AGの最高経営責任者 (CEO) Jürgen Reinertのコメント「2022年第1四半期には、過去10年間で最高の受注量を記録しました。特に3月は、受注量と売上高がいずれも非常に好調に推移しました。既存の製品やソリューション、そしてここ数か月のうちに市場発表された製品やソリューションに対して、お客様からの強い要望があります。電子部品に関しては供給の逼迫状況が続いていますが、年末までには製品関連の受注高の大部分を売上として計上する見込みです。今後数年間は、太陽光発電の中核事業と、蓄電池システム、エネルギー管理、eモビリティ、水素製造といった将来性のある分野の両方において、大幅な市場成長を見込んでいます。部品の不足が解消されれば、SMAは利益を得ることができず。SMAはStrategy 2025の一環として、将来のエネルギー供給の中心となるあらゆる分野のお客様にソリューションを提供するエネルギー転換企業になるため、進化を続けています。お客様に高い利益をもたらす完全なソリューションに重点的に取り組んでいます。」



SMAの取締役会は、2022年度の売上高および利益方針を2022年3月1日の発表通りに固め、売上高は9億ユーロから10億5,000万ユーロ、EBITDAは1,000万ユーロから6,000万ユーロになると見込んでいます。現在、取締役会は、ウクライナでの戦争は予測への脅威としないと見ていますが、現時点で最終的な評価は不可能です。

2022年1月から3月までの四半期ごとの声明は www.SMA.de/IR/FinancialReports でご覧いただけます。SMAの年次総会は2022年5月31日にオンラインで開催されます。

SMAについて

SMAグループは太陽光発電および蓄電システム技術で世界を牽引しており、未来の分散型再生可能エネルギー供給を目指し、現在の規格を制定しています。SMA製品ラインには、あらゆる電力クラスの太陽光発電および蓄電システム、インテリジェントなエネルギー管理システム、電気自動車の充電ソリューション、Power-to-Gasアプリケーション向けソリューションに向けた、効率的な太陽光発電パワコン、バッテリーインバータ、総合的システムソリューションが幅広く含まれています。太陽光発電所の運用・保守サービスまで、幅広いサービスを行っているほか、デジタルエネルギーサービスを行っています。110GW超の総出力を有するSMAパワーコンディショナは、世界中の190を超える国に設置されています。数々の賞を獲得したSMAの技術は、1,700以上の特許や実用新案によって保護されています。2008年より、グループの親会社であるSMA Solar Technology AGは、フランクフルト証券取引所のPrime Standard (S92) に上場し、SDAX指数に組み込まれています。

免責事項:

本プレスリリースは、情報を提供するためのものであり、SMA Solar Technology AG (以下「当社」という) または現在もしくは将来の当社の子会社(当社とともに、以下「SMAグループ」という) の証券の引受、取得、保有もしくは販売のために寄付の示唆または勧誘するものではなく、また当社もしくはSMAグループのメンバーの証券の購入もしくは引受けの契約または約束の基礎を形成するものでも、またはそれに関連して依拠されるものでもありません。改正された1933年米国証券法による登録または登録の免除がない場合、米国で証券の申し出または販売を行うことはできません。

本プレスリリースには、未来指向の記述が含まれていることがあります。未来志向の記述は、過去の事実を記述したものではありません。また、これらには、当社の想定および予想に関する記述も含まれています。本資料に記載されている内容は、SMA Solar Technology AG (SMAまたは当社) の取締役会が現在入手可能な計画、概算および予測に基づいています。したがって、未来指向の記述は、それらが作成された日にもみ有効です。したがって、未来指向の記述は、それらが作成された日にもみ有効です。未来指向の記述には、その本質から危険性と不確実性の要素が含まれます。さまざまな既知および未知の危険性、不確実性、およびその他の要因が、実際の業績、財政状態、企業の発展または業績と、ここに記載されている概算との間に著しい差異をもたらす可能性があります。これらの要因には、SMAが発表した報告書で議論したものが含まれます。これらのレポートは、SMAのWebサイト (www.SMA.de) で入手できます。当社は、これらの未来指向の記述を更新する、または未来の出来事や発展に適応させる義務を負わないものとします。